



ミニ水島公害資料館 (仮称) オープニングイベント



水島は1943年に三菱重工業が名古屋から疎開して水島航空機製作所が作られたことでできた街です。空襲にあいましたが、日本有数のコンビナートとして整備され、日本の産業を支える存在となっています。この街は「日本近代を凝縮した街」です。開発・戦争・公害といった近代社会の光と影で織りなされているのです。商店街の一角に、水島から地域の価値を作る拠点として対話し学べるミニ公害資料館(仮称)をオープンします。ぜひお越しください。

日時：2022年10月15日(土) 14:00-16:00

場所：倉敷市水島東栄町11-12(あさがお会館) 水島臨海鉄道栄駅から徒歩5分 トマト銀行斜向い

- ・オープニングセレモニー
- ・水島の公害と資料館について説明(オンライン併用 14:45-15:30)
- ・室内見学(裁判資料の説明)、資料館周辺のフィールドワーク(八間川、旧三菱重工住宅)

戦時中水島の写真(上)1944年9月19日(下)1944年8月19日
倉敷市歴史資料整備室蔵



参加申し込みはQRコードから

主催： みずしま財団
公益財団法人 水島地域環境再生財団

申し込み先：webmaster@mizushima-f.or.jp

〒712-8034 岡山県倉敷市水島西栄町13-23

TEL086-440-0121 FAX 086-446-4620

